

高圧ガス移動監視者 検定問題集 令和8年度版
【正誤表】

次のように誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

訂正箇所は、下線で示しましたので訂正のうえ、ご使用ください。

	正	誤
p. 75	問1～ <u>問6</u>	問1～ <u>問7</u>
p. 75 問1ロ. 〔問題〕	<u>高圧ガスの製造及び消費</u> を規制すること	<u>高圧ガスの容器の製造及び消費</u> を規制すること
p. 75 問2イ. 〔問題〕	常用の温度において圧力が 9 メガパスカルとなる <u>圧縮水素</u> であって現にその圧力が 9 メガパスカルであるものは、高圧ガスである。	常用の温度において圧力が 9 メガパスカルとなる <u>圧縮酸素</u> であって現にその圧力が 9 メガパスカルであるものは、高圧ガスである。
p. 75 問2ハ. 〔問題〕	圧力が 0.2 メガパスカルとなる場合の温度が 0 度未満である液化ガスは、 <u>高圧ガス</u> ではない。	圧力が 0.2 メガパスカルとなる場合の温度が 0 度未満である液化ガスは、 <u>高圧ガス</u> である。
p. 76 問3 〔解説〕	削除	<u>移動監視者の監視が必要な高圧ガスの種類第及び数量が、〔一般〕第 49 条第 1 項第 17 号及び〔同〕第 50 条第 13 号並びに〔液石〕第 48 条第 14 号及び〔同〕第 49 条第 8 号で規定されており、これらをまとめると次表になる。</u>
p. 77 問5ロ. 〔解説〕	〔液石〕第 49 条第 2 号により、正しい。	〔液石〕第 49 条第 6 号により、正しい。
p. 81 問14ハ. 〔問題〕	<u>LPガス</u> は、不完全燃焼を起こすと、一酸化炭素を発生する。	<u>ガス</u> は、不完全燃焼を起こすと、一酸化炭素を発生する。
p. 84 問19 〔問題〕	液化石油ガスを充填する容器に刻印されている「TP」は <input type="checkbox"/> イ を表す。また、容器に表示されている「FP」は <input type="checkbox"/> ロ であり、その色は充填期限とともに <input type="checkbox"/> ハ で明示する	液化石油ガスを充填する容器に刻印されている「TP」は <input type="checkbox"/> イ を表す。また、容器に表示されている「 <u>TP</u> 」は <input type="checkbox"/> ロ であり、その色は充填期限とともに <input type="checkbox"/> ハ で明示する。
p. 84 問19	<u>耐圧試験</u> における圧力	<u>気密試験</u> における圧力

(5)ロ 〔問題〕		
p. 85	問1～問6	問1～問7
p. 89 問8ハ. (1つ目) 〔問題〕	$T = 273.15 + t$	$T = 273.15 - t$
p. 89 問8ハ. (2つ目) 〔問題〕	削除	<u>ハ. 標準状態において、ブタンガスは、同一体積の空気に対して約半分の重さであり、空気中に漏れた場合には天井付近の高い所に滞留しやすい。</u>
p. 90 問9 〔解説〕	②アボガドロの法則により、すべての気体 1 mol は標準状態で 22.4 Lの体積を占める。したがって、 <u>156.25 mol</u> の酸素ガスの標準状態における体積は、	②アボガドロの法則により、すべての気体 1 mol は標準状態で 22.4 Lの体積を占める。したがって、 <u>156.3 mol</u> の酸素ガスの標準状態における体積は、
p. 91 問12 〔問題〕	可燃性ガスに関する次の記述のうち正しいものはどれか。	可燃性ガスおよび <u>酸素</u> に関する次の記述のうち正しいものはどれか。
p. 92 問14 〔問題〕	(3)イ、 <u>ロ</u>	(3)イ、 <u>ハ</u>
p. 95	問1～問6	問1～問7
p. 98 問7ロ. 〔解説〕	ゲージ圧力と絶対圧力には、「絶対圧力=ゲージ圧力+大気圧」の関係があるので、 <u>300 kPa (ゲージ圧力) + 101 kPa = 401 kPa (絶対圧力)</u>	ゲージ圧力と絶対圧力には、「絶対圧力=ゲージ圧力+大気圧」の関係があるので、
p. 114 問19ロ. 〔問題〕	<u>容器に刻印されている記号のうち、「TP」はその容器の耐圧試験における圧力、「FP」はその容器の最高充填圧力を表す。</u>	<u>容器の表面積の 1/2 以上を黒色に塗色した容器は、酸素ガスの容器である。</u>
p. 114 問19ハ. 〔問題〕	<u>容器の表面積の 1/2 以上を白色に塗色した容器は、酸素ガス用のものである。</u>	<u>可燃性ガスであれば「燃」、毒性ガスであれば「毒」の文字を容器の外面に規定の色で明示する。</u>

お問い合わせ先：特別民間法人 高圧ガス保安協会
試験・教育事業部門

book@khk.or.jp